

令和4年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
6	2	1	観光費	192

部局名	経済環境部
課名	観光課

I：事業概要

施策事業名	観光振興事務
事業目的	観光に関する各種情報をわかりやすく整備し、犬山への誘客増を図るとともに来訪後の利便性と満足度を高める。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ・犬山市の観光情報ホームページについて、旬な情報提供を心がけ、見やすさ、わかりやすさに配慮しながら管理する。 ・公共駐車場の空き状況や犬山城の待ち時間表示等、観光客に必要な情報をリアルタイムで正確に提供する。 ・各種イベントなどにポスター等の広告物を提供し、観光振興を図る。 ・観光施策事業推進に資するデータや情報等収集のため、情報誌（観光新聞等）を購入する。 ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ・犬山市観光情報ホームページ管理業務委託料 660千円 ・情報紙定期購入代（年額：観光経済新聞購読料） 15千円
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の目標 <ul style="list-style-type: none"> ・適宜、正確な観光情報を継続して提供することにより、観光客の利便性と満足度を向上させる。

II：個別事業内訳

（単位：千円）

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
観光振興事務	849	0	0	0	849	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	849	0	0	0	849	100%

令和4年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
6	2	1	観光費	193

部局名	経済環境部
課名	観光課

I：事業概要

施策事業名	観光協会運営補助
事業目的	観光振興に必要な知見とノウハウを有する犬山市観光協会に対して運営費補助を実施することで、近傍地から広域にかけての観光振興や海外を含むメディアセールスを実施。WITHコロナ及びPOSTコロナ時代におけるインバウンド需要への対応や国内誘客を推進する。また、観光を切り口として課題解決を図る「観光まちづくり」を市とともに推進・牽引する役割を担う。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ○犬山の観光推進に関する体制の確立 <ul style="list-style-type: none"> ・観光振興のため、観光協会の人件費の一部を補助することで事務局体制を維持・強化し、新たな観光戦略への挑戦、近傍～広域圏の観光誘客、招聘等、観光を通じたまちづくり等、法人ならではのスピード感と機動力を活かした観光推進を実現する。 ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ・犬山市観光協会運営補助金 26,454千円
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の目標 <ul style="list-style-type: none"> ・観光振興の核となる観光協会の体制を安定させ組織強化を図ることで、犬山ブランドの構築、観光客の増加、観光を切り口とした地域経済発展及び地域まちづくりを推進する。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
観光協会運営補助	26,454	0	0	0	26,454	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	26,454	0	0	0	26,454	100%

令和4年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
6	2	1	観光費	193

部局名	経済環境部
課名	観光課

I：事業概要

施策事業名	観光客誘致
事業目的	(一社) 犬山市観光協会と連携したキャンペーン等の宣伝活動の実施、各種協議会との協働による広域での観光PR活動等を通じて犬山観光の価値と魅力を高めるとともに、ブランドイメージを向上させ、全国から犬山への観光誘客を図る。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ○観光誘客宣伝活動の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・名古屋鉄道(株)、犬山市観光協会と連携し通年での観光宣伝活動を実施する。 ○まつり・催事の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・犬山祭保存会等と連携し犬山祭を実施。秋には犬山祭宣伝事業としてからくりまち巡りを実施。 ○キャラバン等による観光宣伝の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・名古屋、首都・関西圏で集中キャラバン、鉄道駅を活用した観光宣伝、近傍地で誘客活動実施。 ○地域連携、広域連携による観光宣伝の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・県、各種協議会、他市町との連携による観光宣伝、集客イベントを実施する。 ○国内、国外の観光客の受入に関する体制の構築とおもてなし事業の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・城下町を中心に交通誘導體制を整え周辺道路の混雑緩和と円滑な観光客の誘導を図る。 ・訪日外国人誘客の取組みはコロナの状況を見据え将来の誘客に繋がる取組みを実施する。 ○シェアリングエコノミーの活用推進 <ul style="list-style-type: none"> ・犬山市観光協会と連携しシェアエコの仕組みを活かし体験観光メニュー造成を進める。 ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ・犬山城下町交通誘導警備委託料 22,731千円 ・各協議会等負担金 53,513千円 (飛驒木曾川、国宝城郭都市、犬山集中大規模等) ・催事補助金 350千円 (桃太郎あゆまつり催事)
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の目標 <ul style="list-style-type: none"> ・知名度・認知度を高めるための宣伝活動を実施し観光地としての価値と魅力を高める。 ・近傍地から国内全域にかけて、またコロナ収束後には海外も含め、国内外からの観光誘客を実現する。 ・魅力的な観光コンテンツ造成を推進することにより、滞在時間を伸ばし、観光消費額を増やす。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
観光客誘致	80,247	0	0	32,930	47,317	59%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	80,247	0	0	32,930	47,317	59%

令和4年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
6	2	1	観光費	195

部局名	経済環境部
課名	観光課

I : 事業概要

施策事業名	観光案内所運営
事業目的	観光案内所の適正な管理運営と案内機能を充実させることにより、観光客へのおもてなしと満足度を高める。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ・犬山駅及び犬山城前の2カ所の観光案内所を通年で開設。来訪者に対して正確で丁寧な観光案内を実現する。 ・運営は観光振興に関する知見とノウハウを豊富に有する犬山市観光協会に対し委託業務として発注。国内外からのお客様に対し適切に対応。安定的な管理体制を実現する。 ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ・犬山観光案内所運営委託料 20,566千円（犬山駅、城前）
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の目標 <ul style="list-style-type: none"> ・正確で丁寧な観光案内体制を構築し継続する。 ・国内の観光客を中心に、コロナ収束後はインバウンドにも柔軟に対応する。 ・的確な観光案内を行い、来訪者の満足度を高める。

II : 個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
観光案内所運営	20,879	0	0	20,879	0	0%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	20,879	0	0	20,879	0	0%

令和4年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
6	2	1	観光費	195

部局名	経済環境部
課名	観光課

I：事業概要

施策事業名	観光施設管理										
事業目的	観光トイレ、園地等広場、及び観光案内看板等の維持管理を適正に行うことで、来訪者の満足度を高めるとともに、観光地としてのイメージを向上させる。										
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ○各案内看板の適正な維持補修及び管理 <ul style="list-style-type: none"> ・老朽化した看板等を修繕し来訪者の安全と利便性を高める。 ○各観光トイレの定期的な清掃及び維持補修管理 <ul style="list-style-type: none"> ・観光トイレ等を通年で清掃等の維持管理を行うことで清潔さを保ち、観光客の利便性を高める。 ・破損等が生じたトイレの維持補修を実施する。 ○観光施設の除草剪定等の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・観光施設の除草剪定作業を定期的実施し、施設の適切な維持管理を実現する。 ●主な予算の内訳 <table style="margin-left: 20px; border: none;"> <tr> <td>・公衆便所、観光施設等修繕料(丸の内緑地トイレ他)</td> <td style="text-align: right;">2,013千円</td> </tr> <tr> <td>・観光施設除草剪定業務委託料</td> <td style="text-align: right;">2,480千円</td> </tr> <tr> <td>・観光施設の巡回清掃及び公衆便所の清掃管理業務委託料</td> <td style="text-align: right;">8,836千円</td> </tr> <tr> <td>・施設案内標識設置工事請負費</td> <td style="text-align: right;">2,068千円</td> </tr> <tr> <td>・栗栖下公衆トイレ洋式化改修工事請負費</td> <td style="text-align: right;">330千円</td> </tr> </table> 	・公衆便所、観光施設等修繕料(丸の内緑地トイレ他)	2,013千円	・観光施設除草剪定業務委託料	2,480千円	・観光施設の巡回清掃及び公衆便所の清掃管理業務委託料	8,836千円	・施設案内標識設置工事請負費	2,068千円	・栗栖下公衆トイレ洋式化改修工事請負費	330千円
・公衆便所、観光施設等修繕料(丸の内緑地トイレ他)	2,013千円										
・観光施設除草剪定業務委託料	2,480千円										
・観光施設の巡回清掃及び公衆便所の清掃管理業務委託料	8,836千円										
・施設案内標識設置工事請負費	2,068千円										
・栗栖下公衆トイレ洋式化改修工事請負費	330千円										
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の目標 <ul style="list-style-type: none"> ・観光施設の清掃・除草・剪定・修繕等の維持管理を常時適正に行うことで、観光施設としての機能保全と、来訪者が快適に使用していただけるような状態を維持継続する。 										

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
観光施設管理	19,716	0	0	19,716	0	0%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	19,716	0	0	19,716	0	0%

令和4年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
6	2	1	観光費	195

部局名	経済環境部
課名	観光課

I：事業概要

施策事業名	観光事業振興基金積立金
事業目的	将来の観光振興に係る経費の一部を積立し、一時的に多額の費用が必要となる事業が発生した場合に活用する
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●主な事業内容 ○観光事業振興基金への積立 <ul style="list-style-type: none"> ・犬山温泉に係る入湯税の一部を基金の財源として積み立てる。 ○観光事業振興基金の取り崩し <ul style="list-style-type: none"> ・観光振興に一時的に大きな費用が生じる場合において、基金の一部を取り崩して活用する。 ※令和4年度は彩雲橋公衆トイレ改築工事請負費、施設案内標識設置工事請負費（R41看板再設置）に活用する予定。 ※入湯税が確定した後に補正予算対応する。
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の目標 ・観光事業振興基金を安全かつ安定的に運用することで、一時的に多額の費用を要する事業や時代のニーズに沿った観光施設整備等に対して活用し、さらなる観光振興を図る。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
観光事業振興基金積立金	1	0	0	1	0	0%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	1	0	0	1	0	0%

令和4年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
6	2	1	観光費	195

部局名	経済環境部
課名	観光課

I：事業概要

施策事業名	木曾川うかい事業費特別会計繰出金
事業目的	「木曾川うかい」を犬山の伝統文化として、保存伝承すると共に、犬山の観光資源として活用する。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ○木曾川うかいに係る観光宣伝 <ul style="list-style-type: none"> ・各務原市との協力体制を強化し、木曾川観光(株)とも連携することで、各地での宣伝活動を実施する。 ○鵜の飼育管理 <ul style="list-style-type: none"> ・鳥インフルエンザ対策なども含め、鵜の健全な管理と飼育を行う。 ○鵜匠の育成(男性3名の正規職員、女性1名の観光協会職員) <ul style="list-style-type: none"> ・犬山の伝統漁法、木曾川の観光資源として継続していくため、取組み体制について継続して検討する。 ○船頭の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・伝統漁法の保存継承に欠かせない船頭に関し、次代を担う人材を継続して育成する。 ○屋形船(若あゆ丸)の改修 <ul style="list-style-type: none"> ・市が所有する屋形船を改修し、高単価・高付加価値商品の造成を図る。 ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ・木曾川うかい事業費特別会計繰出金 62,300千円 (人件費 27,151千円、事業費 35,149千円)
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の目標 <ul style="list-style-type: none"> ・鵜飼を期間中安定して実施するとともに、船頭育成も継続して取組み、木曾川うかいの保存継承及び活性化を図る。 ・鵜飼保存市町等と連携し、保存及び活性化に係る取組みを研究する。新たなコンテンツの構築を検討し城下町から木曾川河畔へ観光客の誘導を図り河畔活性化を目指す。 ・屋形船の改修を行い、高単価・高付加価値商品の造成を図ることで鵜飼事業の収益増を目指す。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
木曾川うかい事業費特別会計繰出金	62,300	0	0	62,300	0	0%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	62,300	0	0	62,300	0	0%

令和4年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
6	2	1	観光費	195

部局名	経済環境部
課名	観光課

I：事業概要

施策事業名	観光駐車場管理
事業目的	キャッスルパーキングと内田観光駐車場を一体的に管理運営することで、城下町エリアに訪れる観光車両を効率的に受け入れるとともに、利用料による自主財源の確保を図る。
事業内容	<p>●主な事業内容</p> <p>○キャッスルパーキングと内田観光駐車場の一体的な管理運営。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キャッスルパーキング及び内田観光駐車場を効率的に運営する。 ・キャッスルパーキング満車時には内田観光駐車場へ誘導し混雑緩和を図るなど適切に管理する。 ・混雑時には内田多目的広場を利活用し利用料を得て自主財源確保に努める。 <p>●主な予算の内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> ・印刷製本費（駐車券） 662千円 ・観光駐車場管理業務委託料 26,117千円 ・修繕料 510千円
事業の目標	<p>●事業の目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光駐車場を適切に管理運営することで、交通渋滞や混雑を緩和し、観光客の円滑な誘導とストレスの軽減、満足度の向上を図るとともに、地域住民の生活への影響を軽減させるよう努める。 ・効率的な運用により、自主財源の確保を図る。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
観光駐車場管理	28,582	0	0	28,582	0	0%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	28,582	0	0	28,582	0	0%

令和4年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
6	2	1	観光費	195

部局名	経済環境部
課名	観光課

I：事業概要

施策事業名	観光戦略
事業目的	犬山市観光戦略（R3年度末策定完了）に計上した各施策を推進するとともに、進捗状況を確認し、PDCAサイクルの中で事業が確実に推進できるような体制と仕組みを構築する。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●実施概要 <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度：犬山市観光戦略に記載の重点事業等各施策の検討及び実施。観光まちづくり会議の開催。 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ○観光戦略の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・重点事業等各施策の検討及び実施、各種調整及びマッチングの取組みを推進。 ・進捗状況を把握、確認、検証するため規模を縮小し附属機関を継続。 ○観光まちづくり会議の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・観光を切り口とした課題解決に向けた会議の継続開催。 ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ・観光戦略会議委員報酬・費用弁償 216千円 ・観光戦略推進業務委託料 300千円
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の目標 <ul style="list-style-type: none"> ・観光戦略に計上した各施策を一つずつ取組み実現することで、観光の産業としての成長、持続可能なブランドへ向上、観光を切り口とした地域課題解決を目指す。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
観光戦略	516	0	0	0	516	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	516	0	0	0	516	100%

令和4年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
6	2	1	観光費	195

部局名	経済環境部
課名	観光課

I：事業概要

施策事業名	木曽川河川空間活性化						
事業目的	木曽川河畔の栗栖地区、及び内田地区のそれぞれにおいて整備等の取組みを進め、木曽川河川空間の価値と質を高めることにより、市民及び観光客が楽しむことができる、賑わいと憩いの場を形成する。また、整備等により新たな価値と利益を生み出すことを目的とする。						
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ○栗栖園地南側の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・木曽川河川敷内、栗栖園地南側の土地の造成（整備工事）と一部芝生貼り。 ・河川法準則に基づく区域指定及び管理（使用）する団体の認定による、更なる利活用の展開。 ○彩雲橋公衆便所の改築 <ul style="list-style-type: none"> ・彩雲橋公衆便所改築設計及び改築工事 ○木曽川河畔遊歩道の調査検討 <ul style="list-style-type: none"> ・木曽川河畔遊歩道調査委託（可能性調査、実証事業、現況測量） ●主な予算の内訳 <table style="margin-left: 20px; border: none;"> <tr> <td>・栗栖園地整備工事請負費</td> <td style="text-align: right;">7,896千円</td> </tr> <tr> <td>・彩雲橋公衆便所改築工事請負費</td> <td style="text-align: right;">22,000千円</td> </tr> <tr> <td>・木曽川河畔遊歩道調査委託料</td> <td style="text-align: right;">13,750千円</td> </tr> </table> 	・栗栖園地整備工事請負費	7,896千円	・彩雲橋公衆便所改築工事請負費	22,000千円	・木曽川河畔遊歩道調査委託料	13,750千円
・栗栖園地整備工事請負費	7,896千円						
・彩雲橋公衆便所改築工事請負費	22,000千円						
・木曽川河畔遊歩道調査委託料	13,750千円						
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の目標 <ul style="list-style-type: none"> 栗栖園地整備、彩雲橋公衆便所改築、木曽川河畔遊歩道調査により、木曽川河川空間全体における価値と質を高め、美しい景観と良好な河川空間形成を実現する。 						

II：個別事業内訳

（単位：千円）

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
木曽川河川空間活性化	46,722	0	0	28,600	18,122	39%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	46,722	0	0	28,600	18,122	39%

令和4年度 予算説明書

特別会計名	予算書(P)
木曾川うかい事業費特別会計	381

部局名	経済環境部
課名	観光課

I：事業概要

施策事業名	木曾川うかい事業								
事業目的	「木曾川うかい」を犬山の伝統文化として、保存伝承すると共に、犬山の観光資源として活用する。								
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ○木曾川うかいに係る観光宣伝 <ul style="list-style-type: none"> ・各務原市との協力体制を強化し、木曾川観光(株)とも連携することで、各地での宣伝活動を実施する。 ○鵜の飼育管理 <ul style="list-style-type: none"> ・鳥インフルエンザ対策なども含め、鵜の健全な管理と飼育を行う。 ○鵜匠の育成(男性3名の正規職員、女性1名の観光協会職員) <ul style="list-style-type: none"> ・犬山の伝統漁法、木曾川の観光資源として継続していくため、取組み体制について継続して検討する。 ○船頭の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・伝統漁法の保存継承に欠かせない船頭に関し、次代を担う人材を継続して育成する。 ○屋形船(若あゆ丸)の改修 <ul style="list-style-type: none"> ・市が所有する屋形船を改修し、高単価・高付加価値商品の造成を図る。 ●主な予算の内訳 <table style="margin-left: 20px; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>・うかい実演用具修繕</td> <td style="text-align: right;">500千円</td> </tr> <tr> <td>・鵜飼保存・活性化事業委託料</td> <td style="text-align: right;">9,996千円</td> </tr> <tr> <td>・鵜舟・屋形船出船業務委託料</td> <td style="text-align: right;">11,619千円</td> </tr> <tr> <td>・屋形船(若あゆ丸)高質化業務委託料</td> <td style="text-align: right;">5,000千円</td> </tr> </table> 	・うかい実演用具修繕	500千円	・鵜飼保存・活性化事業委託料	9,996千円	・鵜舟・屋形船出船業務委託料	11,619千円	・屋形船(若あゆ丸)高質化業務委託料	5,000千円
・うかい実演用具修繕	500千円								
・鵜飼保存・活性化事業委託料	9,996千円								
・鵜舟・屋形船出船業務委託料	11,619千円								
・屋形船(若あゆ丸)高質化業務委託料	5,000千円								
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の目標 <ul style="list-style-type: none"> ・鵜飼を期間中安定して実施するとともに、船頭育成も継続して取組み、木曾川うかいの保存継承及び活性化を図る。 ・鵜飼保存市町等と連携し、保存及び活性化に係る取組みを研究する。新たなコンテンツの構築を検討し城下町から木曾川河畔へ観光客の誘導を図り河畔活性化を目指す。 ・屋形船の改修を行い、高単価・高付加価値商品の造成を図ることで鵜飼事業の収益増を目指す。 								

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
一般管理	37,184	0	0	37,184	0	0%
予備費	1	0	0	1	0	0%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	37,185	0	0	37,185	0	0%